

# 下水道コンセッション事業の事例①(浜松市西遠処理区)

## <事業概要>

**対象事業：** 処理場（1か所）・ポンプ場（2か所）（西遠処理区＝浜松市内最大処理区）の維持管理・機械電気設備改築更新

**事業期間：** 20年間（平成30年4月事業開始）

**運営権者：** 浜松ウォーターシンフォニー株式会社  
（ヴェオリア・ジャパン、ヴェオリア・ジェネッツ、JFEエンジニアリング、オリックス、須山建設、東急建設が設立した特別目的会社）

**VFM：** 14.4%

（総事業費（現在価値換算後）が約600億円 → 約514億円へ縮減）

**運営権対価：** 25億円

### 【運営権者の取組と効果】

- 修繕等の内製化： 保安全管理費を約**35.8%削減**（令和3年度）  
（浜松市想定コスト6.46億円⇒4.15億円）
- 運転管理最適化による節電・投入薬品等の節約による環境負荷の低減：  
エネルギー消費原単位**1.7%減**、ユーティリティ費約**36.6%減**
- 委託業者/運営権者の従業員における正規雇用の割合：  
平成29年度末74%（46名中34名）→令和3年度末**85%**（46名中39名）

### 【特徴的な取組】

- ① スマートフォンを活用した点検
  - ② 維持管理と改築の一体的な実施業務の効率化
  - ③ 市職員及び市内業者を招いて
  - ④ 地域活性化に貢献する起業家支援プログラムを実施
- 労働安全衛生教育を開催

### 【視察への対応】

- 行政・企業等から約800名が視察（平成30年4月1日～令和4年3月31日）  
※令和2年度は新型コロナウイルスの影響により現地視察の受入れ停止

## <事業対象施設の位置図>



## <スケジュール>

|          |                              |
|----------|------------------------------|
| 平成25年度   | 導入可能性調査                      |
| 平成26年度   | デューデリジェンス実施                  |
| 平成28年2月  | 実施方針に関する条例制定・実施方針策定          |
| 平成28年4月  | <b>静岡県より対象施設移管・包括的民間委託開始</b> |
| 平成28年5月  | 事業者公募                        |
| 平成29年3月  | 優先交渉権者選定結果の公表                |
| 平成29年10月 | 運営権設定・実施契約締結                 |
| 平成30年4月  | <b>事業開始</b>                  |